

教育目標 「未来を創る 人間性豊かな 都路っ子の育成」

都路小の使命：地域が地域で子どもの未来を育てる学校

田村市教育大綱

基本方針『未来を担う 人づくり』

○田村市の教育10のキーワード

○田村っ子ルール10 心のかけはし

都路小の特色と強み

- 少人数ならではの機動性
- 表現の機会の十分な確保
- 互いを理解しあっている集団意識
- 一人一人の問いの確実な把握
- 自分たちの住む地域に対する誇り

都路っ子を育む「学校応援団」
学校支援地域本部 都路スポーツ少年団
コミュニティスクール 復興応援隊
都路地区のたくさんの皆様

幼小中一貫教育

主体的に学び、
豊かな心をもった生徒



くめざす教師像>

- ① 協働し、互いに高め合う教師集団
- ② 子どもを「深い学び」に導く教師
- ③ 子どものよさや特長を生かす教師



<望ましい保護者・家庭の姿>

- 子どもが規則正しく生活できるようにする。
- 将来の自立を見通したしつけを心がける。
- 子どもと仲間を大切にし、学校と協力し合う。
- 子どもの努力と進歩を認め、励ます。

めざす子ども

重点項目

具体的実践事項

みずから進んで学ぶ子ども

やさしく思いやりのある子ども

こん気強くやりぬく子ども

じぶんのよさに自信を持ち、さらに伸びようとする心

- 1 少人数のよさを十分生かした授業
・「授業スタンダード」を踏まえた学習規律の徹底
・「重ね学び」「問いの追究」による自分から学ぶ授業
・「学ぶことが楽しい」 90%
・県学力調査との比較 5P以内
- 2 主体的な学習習慣
・「家庭学習スタンダード」チェック（学年プラス10分） 85%
・授業と連動する家庭学習
- 3 読書の質・量の拡大
・学年読書目標達成 95%
（低40冊 中30冊 高20冊）
・読み（借り）たくなる学校図書館や校内環境の整備
・書く力を高める新聞活用（NIE）
- 4 情報教育・外国語活動の推進
・ICT機器の授業活用によるプログラミング教育実践の公開
・学活や道徳の授業でのICT活用による情報モラルの向上（3～6年）
・small talkを取り入れたウォームアップによる「外国語科、外国語活動が楽しい」 90%

- 1 基本的生活習慣の確立と規範意識の育成
・子どもの「よさ」の価値付け
・毎日のあいさつ運動 評価100%
・田村っ子のルール10、「心の道標」の継続的指導 評価90%
・年2回の教育相談、児童アンケートによるいじめ・不登校の未然防止

- 2 考え議論する道徳教育
・道徳教育推進教師を中心とした授業研修
・授業参観時の道徳授業公開（年1回）

- 3 体験的な活動や故郷を愛する心を育む
・自然観察をとおしたふるさとと里山についての学び
・カルタ遊び、だんごさし、つるしびな作り等の伝統文化の継承
・地域教材の開発・活用と都路PR動画作成
・授業、学校行事等における地域の方々との交流



- 1 体位体力の向上
・学習カードで目的意識を明確にした体育科の授業
・ランランタイム、ピョンピョンタイム、業間運動による運動の日常化
・特設部活動での全職員の指導



- 2 保健・食育の充実
・健康課題解決のための年2回の生活習慣調べ
・早寝早起き朝ご飯の推進
・欠席者0 年間100日以上
・フシ治療処置率 100%

- 3 安全教育の徹底
・登下校見守り
・避難訓練（年2回）
・交通安全教室（年2回）
・専門機関との連携による放射線教育、防災教育

特別支援教育をベースとした教育活動

- ・ どの児童も持つ 発達課題の理解と支援
- ・ 個のニーズに応じた組織的な支援体制



重点項目達成のための年間ステージ STEP1/3

ステージ	前期 4月～6月 支え合い	7月～10月 やりぬく	後期 10月～12月 さらに	1月～3月 感謝と夢
ねらい	大きな声で心をこめた あいさつ 学びの集団づくり	明確な目標・計画〔体力・学 力〕 粘り強いチャレンジ 「やればできる」意識	仲間との関わりから学ぶ 自分のよさ 仲間のよさ チャレンジの成果	成果を見つめ認め合う 周りの人やものに感謝 新しい学年への希望
行事等	入学式・始業式4/6 全国学力調査 福島県学力調査 1年生を迎える会4/28 運動会 5/23 学校評議員会	宿泊学習45年 7/6～7/7 地区小学校音楽祭8/20 地区小学校陸上大会9/16 修学旅行 9/24～9/25 保護者アンケート① 学校評議員会 計算・漢字オリンピック①	学習発表会 10/24 保護者アンケート② ヤングアメリカンズ公演 10/14	学力調査1/下旬 学校評議員会 計算・漢字オリンピック② 感謝の会2/17 6年生を送る会2/25 児童会活動報告会3/2 卒業式3/23

